

## 資料2 第2期奈良県がん対策推進計画の目標一覧

### 1 全体目標

①がんにならない、がんで若い人が亡くならない

目標値:がんによる75歳未満の死亡数を1,500人にする(平成29(2017)年)

②全てのがん患者とその家族の苦痛が軽減され、安心、納得のいく療養生活を送ることができる

③がんと向き合い、希望を持って暮らせる地域社会をつくる

### 2 分野別目標

分野別目標		目標値		出典
区分	目標	現状値(基準値)	目標値	
<b>1 がん医療</b>				
<b>(1)がん医療の提供</b>				
最終目標	5年生存率	—	5年生存率(H21年分)の公表(H28年度) ※5年生存率を公表後、目標値を検討し、設定	—
	患者やその家族の満足度 (がん治療に関して不安や不満に思う人の減少)	<参考値> ・「治療方針の決定について医療機関からの説明が不十分である」と答えた人の割合 19.6%(H22)	3年以内に評価方法を決定し、目標値を設定	がん医療に関するアンケート調査(奈良県)
中間目標	県内がん診療連携拠点病院の県民治療力パーセント	72.6%(H22)	増加	がん診療連携拠点病院 院内がん登録全国集計報告書((独)国立がん研究センターがん情報センター)
<b>●がん診療体制の充実</b>				
施策目標	悪性腫瘍手術の実施件数 (人口10万人当たりの実施件数(1ヶ月分))	29.5件 (H23.9)	増加	医療施設調査(厚生労働省)
施策目標	放射線治療(体外照射)の実施件数 (人口10万人当たりの実施件数(1ヶ月分))	163.6件 (H23.9)	増加	医療施設調査(厚生労働省)
施策目標	外来化学療法の実施件数 (人口10万人当たりの実施件数(1ヶ月分))	162.4件 (H23.9)	増加	医療施設調査(厚生労働省)
施策目標	新県立奈良病院の整備	—	H28年度中に開院	—
施策目標	南和の救急病院(急性期)の整備	—	H27年度中に開院	—
施策目標	がん診療連携拠点病院等におけるチーム医療の整備状況	—	2年以内に評価方法を決定し、目標値を設定	—
<b>●がん診療情報の提供</b>				
施策目標	患者やその家族の満足度(再掲)	<参考値> ・「治療方針の決定について医療機関からの説明が不十分である」と答えた人の割合 19.6%(H22)	3年以内に評価方法を決定し、目標値を設定	がん医療に関するアンケート調査(奈良県)

分野別目標		目標値		出典
区分	目標	現状値(基準値)	目標値	
<b>(2)緩和ケア</b>				
最終目標	患者やその家族の満足度 (身体的、精神的痛みが軽減され、がん治療に関して不安や不満に思う人の減少)	<参考値> ・診断後の精神的サポートが不十分である」と答えた人の割合 31.3%(H22)	3年以内に評価方法を決定し、目標値を設定	がん医療に関するアンケート調査(奈良県)
中間目標	緩和ケア外来の受診患者数	2,025人 (H23)	増加	がん診療連携拠点病院、がん診療連携支援病院 現況報告(奈良県)
中間目標	緩和ケアチームに対する新規診療症例数	92件 (H24.6.1~7.31)	増加	がん診療連携拠点病院、がん診療連携支援病院 現況報告(奈良県)
中間目標	がん患者の在宅死亡割合	15.2% (H23)	増加	人口動態調査(厚生労働省)
<b>●患者やその家族のニーズの把握</b>				
施策目標	がん患者とその家族の満足度等の評価方法についての検討結果の公表	—	3年以内に公表	—
<b>●緩和ケア提供体制の整備</b>				
施策目標	緩和ケア外来の受診患者数(再掲)	2,025人 (H23)	増加	がん診療連携拠点病院、がん診療連携支援病院 現況報告(奈良県)
施策目標	緩和ケアチームに対する新規診療症例数(再掲)	92件 (H24.6.1~7.31)	増加	がん診療連携拠点病院、がん診療連携支援病院 現況報告(奈良県)
施策目標	がん患者の在宅死亡割合(再掲)	15.2% (H23)	増加	人口動態調査(厚生労働省)
施策目標	がん診療に携わる医師の緩和ケア研修修了者数	473人 (H24)	1,000人 (H29)	一般型緩和ケア研修会開催報告書(奈良県)
施策目標	在宅緩和ケア研修受講者数	68人 (H24)	250人 (H29)	奈良県
施策目標	医療用麻薬の消費量	32.86g/千人 (H22)	増加	日本における医療用麻薬消費量(厚生労働省)
<b>●県民への緩和ケアの普及啓発及び情報提供の推進</b>				
施策目標	緩和ケアについての認知度 (「緩和ケアについて意味も含めて知っている」と答えた人の割合)	42.2% (H22)	70% (H29)	がん医療に関するアンケート調査(奈良県)
施策目標	県ホームページのアクセス数 (患者必携・主治医必携ガイド)	337件 (H24.6~9)	増加	奈良県
<b>(3)地域連携</b>				
最終目標	患者やその家族の満足度 (在宅療養に関して不安や不満に思う人の減少)	<参考値> ・「急に状態が悪くなった時の対応の仕方がわからない」と答えた人の割合 28.0%(H22) ・「近くに在宅医療を担当する先生がいない」と答えた人の割合 35.7%(H22)	3年以内に評価方法を決定し、目標値を設定	がん医療に関するアンケート調査(奈良県)
中間目標	地域連携クリティカルパスを適応した患者の延べ数	16件 (H24.6.1~7.31)	増加	がん診療連携拠点病院、がん診療連携支援病院 現況報告(奈良県)
<b>●患者やその家族のニーズの把握</b>				
施策目標	がん患者とその家族の満足度等の評価方法についての検討結果の公表(再掲)	—	3年以内に公表	—
<b>●地域連携体制の整備</b>				
施策目標	地域連携クリティカルパスを適応した患者の延べ数(再掲)	16件 (H24.6.1~7.31)	増加	がん診療連携拠点病院、がん診療連携支援病院 現況報告(奈良県)
施策目標	「がん地域連携指導致」施設基準の届出施設数	177施設 (H24.10)	増加	奈良県内の施設基準の受理状況(近畿厚生局 奈良事務所)
施策目標	「前立腺がん」の「私のカルテ」の作成	—	2年以内に作成	—
施策目標	患者情報共有のための連携ツールの作成	—	2年以内に作成	—
<b>●県民への地域連携体制、在宅療養の普及啓発及び情報提供の推進</b>				
施策目標	在宅療養についての認知度 (「在宅医療(在宅緩和ケア)を知っている」と答えた人の割合)	28.9% (H22)	50% (H29)	がん医療に関するアンケート調査(平成22年 県実施)
施策目標	県ホームページのアクセス数 (私のカルテ)	517件 (H24.6~9)	増加	奈良県

分野別目標		目標値		出典
区分	目標	現状値(基準値)	目標値	
<b>2 がん患者等への支援</b>				
<b>(1) 相談支援及び情報提供</b>				
最終目標	患者やその家族の満足度 (がん治療に関して不安や不満に思う人の減少)	<参考値> ・「主治医の他に相談先がない」と答えた人の割合 39.0%(H22)	3年以内に評価方法を決定し、 目標値を設定	がん医療に関するアンケート調査(奈良県)
中間目標	相談支援センターにおける利用者の満足度	<参考値> ・がん相談支援センターにおける相談について「相談事が解決した」と答えた人の割合 63.6%(H24.2)	3年以内に評価方法を決定し、 目標値を設定	がん相談支援センター利用状況調査(奈良県)
<b>●患者やその家族のニーズの把握</b>				
施策目標	がん患者とその家族の満足度等の評価方法についての検討結果の公表(再掲)	—	3年以内に公表	—
<b>●相談支援機能の強化</b>				
施策目標	相談支援センターの利用者数	2,591件 (H23)	8,000件 (H29)	奈良県
施策目標	相談支援センターの認知度	24.7% (H22)	50% (H29)	がん医療に関するアンケート調査(奈良県)
施策目標	相談支援センターへの他施設からの利用者数の割合	33.8% (H24)	増加	がん診療連携拠点病院、がん診療連携支援病院 現況報告(奈良県)
施策目標	国立がん研究センター研修を受けた相談員(専従、専任)の割合	57.1% (H24.9.1)	増加	がん診療連携拠点病院、がん診療連携支援病院 現況報告(奈良県)
施策目標	県内医療機関の相談窓口体制の整備状況	25施設 (H23)	増加	がん相談支援窓口に関する状況調査(奈良県)
<b>●ピア・サポート活動の活性化</b>				
施策目標	患者サロンの利用者数	609人 (H23)	増加	奈良県
施策目標	患者サロンの認知度	—	3年以内に目標値を設定	—
施策目標	がんピア・サポーター数	33人 (H24)	50人 (H29)	奈良県
<b>●県民への情報提供の推進</b>				
施策目標	がん治療についての認知度 (がん治療方法について情報が少ないと答えた人の割合の減少)	35.8% (H22)	25% (H29)	がん医療に関するアンケート調査(平成22年 県実施)
施策目標	県ホームページのアクセス数	3,613件 (H24.4~9)	増加	奈良県
<b>(2) がん患者の就労を含めた社会的な問題</b>				
最終目標	患者やその家族の満足度	—	3年以内に評価方法を決定し、 目標値を設定	—
中間目標	(就労等に関して不安や不満に思う人の減少)	—	—	—
<b>●患者やその家族のニーズの把握</b>				
施策目標	がん患者とその家族の満足度等の評価方法についての検討結果の公表(再掲)	—	3年以内に公表	—
<b>●相談支援・情報提供の推進</b>				
施策目標	就労と治療に関する相談支援体制についての検討結果の公表	—	2年以内に公表	—
<b>●事業者への啓発</b>				
施策目標	県内事業所におけるがん患者についての理解度	—	3年以内に課題を明らかにし、 測定方法を設定	—
施策目標	支援体制のある事業所の割合	—	現況値を把握し、3年以内に 目標値を設定	—

分野別目標		目標値		出典
区分	目標	現状値(基準値)	目標値	
<b>3 がん登録</b>				
最終目標	地域がん登録の分析結果の公表	—	罹患率(H21年分)の公表(H26年度) 5年生存率(H21年分)の公表(H28年度)	—
中間目標	地域がん登録の精度	—	DCN 30%未満 DCO 25%未満 IM比 1.5以上 (H28)	—
<b>●地域がん登録の精度の向上</b>				
施策目標	登録協力医療機関数	75施設 (H24.11)	増加	奈良県地域がん登録(奈良県)
<b>4 がん予防</b>				
<b>ア 喫煙</b>				
最終目標 中間目標	成人喫煙率	全体 14.2% 男性 24.4% 女性 5.3% (H23)	全体 9.9% 男性 18.0% 女性 2.8% (H34)	県民健康・栄養調査(奈良県)
最終目標 中間目標	未成年者の喫煙率	中学3年生 男子 6.5% 女子 2.3% 高校3年生 男子 12.3% 女子 5.3% (H16)	0% (H34)	子どもの生活習慣病予防調査(奈良県)
最終目標 中間目標	妊婦の喫煙率	5.7% (H23)	0% (H34)	市町村の妊娠届出時に把握(奈良県)
最終目標 中間目標	日常生活で受動喫煙の機会を有する人の割合	行政機関 10.6% 医療機関 3.9% 職場 35.5% 家庭 7.5% 飲食店 42.5% (H23)	行政機関 0% 医療機関 0% 職場 12.4% 家庭 2.6% 飲食店 14.8% (H34)	県民健康・栄養調査(奈良県)
<b>●知識の普及と意識啓発</b>				
施策目標	成人喫煙率(再掲)	全体 14.2% 男性 24.4% 女性 5.3% (H23)	全体 9.9% 男性 18.0% 女性 2.8% (H34)	県民健康・栄養調査(奈良県)
<b>●禁煙支援体制の充実</b>				
施策目標	禁煙支援できる医療機関を知っている人の割合	—	調査後、設定	—
施策目標	禁煙方法を知っている人の割合	—	調査後、設定	—
<b>●受動喫煙防止対策の拡充</b>				
施策目標	日常生活で受動喫煙の機会を有する人の割合(再掲)	行政機関 10.6% 医療機関 3.9% 職場 35.5% 家庭 7.5% 飲食店 42.5% (H23)	行政機関 0% 医療機関 0% 職場 12.4% 家庭 2.6% 飲食店 14.8% (H34)	県民健康・栄養調査(奈良県)
施策目標	施設の禁煙実施率	市町村庁舎 79.5% 県庁舎 100% 市町村小学校 93.7% 市町村中学校 92.3% 高等学校 100% 医療機関 49.8% (H24)	敷地内禁煙 100% (H34)	市町村庁舎、県庁舎(県、市町村) 小学校・中学校・高等学校(教育委員会) 医療機関(奈良県医師会)
<b>●未成年者の喫煙防止教育の充実</b>				
施策目標	未成年者の喫煙率(再掲)	中学3年生 男子 6.5% 女子 2.3% 高校3年生 男子 12.3% 女子 5.3% (H16)	0% (H34)	子どもの生活習慣病予防調査(奈良県)
<b>●妊産婦の喫煙・受動喫煙対策の充実</b>				
施策目標	妊婦の喫煙率(再掲)	5.7% (H23)	0% (H34)	市町村の妊娠届出時に把握(奈良県)

分野別目標		目標値		出典
区分	目標	現状値(基準値)	目標値	
<b>イ 食生活等の生活習慣</b>				
最終目標 中間目標	野菜摂取量	男性 313.1g 女性 279.3g (H23)	350g (H34)	県民健康・栄養調査(奈良県)
最終目標 中間目標	食塩摂取量	男性 11.6g 女性 10.1g (H23)	8g (H34)	県民健康・栄養調査(奈良県)
最終目標 中間目標	果物摂取量100g未満の人の割合	54% (H23)	30% (H34)	県民健康・栄養調査(奈良県)
最終目標 中間目標	脂肪エネルギー比率の割合	25%以上 男性 57.6% 女性 63.3% (H23)	25%未満 (H34)	県民健康・栄養調査(奈良県)
最終目標 中間目標	生活習慣病のリスクを高める量の飲酒 をしている人の割合	男性 15.6% 女性 11.7% (H23)	男性 13.3% 女性 9.9% (H34)	県民健康・栄養調査(奈良県)
最終目標 中間目標	運動習慣者の割合(20～64歳)	男性 31.2% 女性 28.7% (H23)	男性 42.0% 女性 39.0% (H34)	県民健康・栄養調査(奈良県)
<b>●食生活等の生活習慣(食生活)</b>				
施策目標	食生活について学んだこと実行している 生徒の割合	中学 22.0% 高校 18.3% (H23)	増加	食育に関するアンケート調査(奈良県)
施策目標	野菜摂取量(再掲)	男性 313.1g 女性 279.3g (H23)	350g (H34)	県民健康・栄養調査(奈良県)
施策目標	1日5皿以上の野菜料理を食べている 人の割合	青年期26.8% 壮年期34.8% (H19)	青年期33% 壮年期40% (H28)	県民健康・栄養調査(奈良県)
施策目標	食塩摂取量(再掲)	男性 11.6g 女性 10.1g (H23)	8g (H34)	県民健康・栄養調査(奈良県)
施策目標	果物摂取量100g未満の人の割合(再 掲)	54% (H23)	30% (H34)	県民健康・栄養調査(奈良県)
施策目標	脂肪エネルギー比率の割合(再掲)	25%以上 男性 57.6% 女性 63.3% (H23)	25%未満 (H34)	県民健康・栄養調査(奈良県)
施策目標	健康的なメニューを提供する店舗等の 数	113店舗 (H23)	200店舗 (H28)	奈良県
<b>●食生活等の生活習慣(飲酒)</b>				
施策目標	生活習慣病のリスクを高める量の飲酒 をしている人の割合(再掲)	男性 15.6% 女性 11.7% (H23)	男性 13.3% 女性 9.9% (H34)	県民健康・栄養調査(奈良県)
<b>●食生活等の生活習慣(運動習慣)</b>				
施策目標	運動習慣者の割合(20～64歳)(再 掲)	男性 31.2% 女性 28.7% (H23)	男性 42.0% 女性 39.0% (H34)	県民健康・栄養調査(奈良県)
<b>ウ 持続性感染予防</b>				
施策目標	肝炎ウイルス検査件数	5,863件 (H22)	増加	各自治体における肝炎ウイルス検査の実 績(厚生労働省) 感染症対策特別促進事業実績(厚生労働 省)

分野別目標		目標値		出典
区分	目標	現状値(基準値)	目標値	
<b>5 がんの早期発見</b>				
最終目標 中間目標	40歳～69歳のがん検診受診率の向上 (子宮がんは20～69歳)	胃がん 29.3% 肺がん 20.2% 大腸がん 24.7% 子宮がん 35.7% 乳がん 35.7% (H22)	50% (H29)	国民生活基礎調査(厚生労働省)
最終目標 中間目標	要精密検査受診率	胃がん 70.4% 肺がん 85.9% 大腸がん 66.4% 子宮がん 61.8% 乳がん 85.2% (H22)	90%以上 (H29)	市町村がん検診結果報告(奈良県)
<b>●がん検診の受診促進</b>				
施策目標	40歳～69歳のがん検診受診率の向上 (子宮がんは20～69歳)(再掲)	胃がん 29.3% 肺がん 20.2% 大腸がん 24.7% 子宮がん 35.7% 乳がん 35.7% (H22)	50% (H29)	国民生活基礎調査(厚生労働省)
<b>●検診精度の向上</b>				
施策目標	要精密検査受診率(再掲)	胃がん 70.4% 肺がん 85.9% 大腸がん 66.4% 子宮がん 61.8% 乳がん 85.2% (H22)	90%以上 (H29)	市町村がん検診結果報告(奈良県)
<b>●石綿の健康影響に対する対策</b>				
施策目標	石綿ばく露健康リスク調査件数	456件 (H23)	増加	奈良県における石綿の健康リスク調査(奈良県)
<b>6 がん教育・普及啓発</b>				
最終目標 中間目標		<参考値> ・がん診断や治療を通して、落ち込みや不安、恐怖など精神的なことに悩んだ人の割合 44.3%(H22)	「がん」教育の進め方の検討(1年以内に公表)後、評価方法を決定し、目標を設定	がん医療に関するアンケート調査(奈良県)
<b>●がんに関する正しい知識の普及啓発</b>				
施策目標	「がん」教育の進め方についての検討結果の公表	—	1年以内に公表	—